

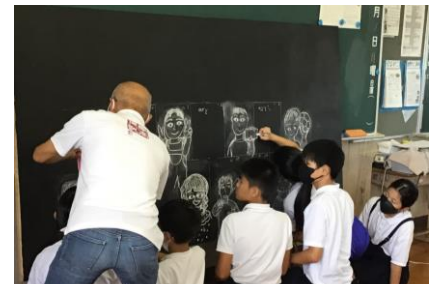
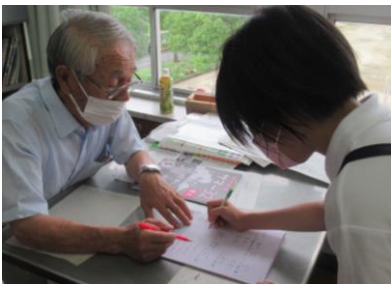
## 2学期のスタートです！子どもたちの元気な声に戻ってきました

三岳小学校は、閉校するため、他校と違い1日早い2学期のスタートとなりました。「おはようございます。おかえり。」と声かけしながら子どもたちを出迎えました。みんな大きな声で挨拶し、校門で一礼して元気よく学校に入っていました。登校すると、すぐに朝の校内放送がとてもいい声で流れ、またしばらくすると係の子どもたちが、国旗と校旗の旗揚げのハンドルを職員室に取りに来ました。「ああ、学校に子どもたちが帰ってきた。おかえり、三岳のかわいい子どもたち。」としみじみと思いました。校内の様子を見て回りましたが、どの学級も落ち着いて2学期がスタートできていました。夏休みの宿題を提出したり、係決めが行われていたり、夏休みの作品が広げられていたり、いつもの2学期のスタート風景が広がっていました。昼休みも、学年混ざって運動場を子どもたちが走り回っていました。穏やかな子ども達の様子を見て、山鹿小統合を目指し、ずっと取り組んできた自尊感情を高める取組が、しっかりと子どもたちの心に根付きつつあることを感じて、大変うれしく思いました。

2学期も、子ども達の成長を見守りながら、三岳小全職員で力を合わせて頑張っていきます。保護者や地域の皆様、ご協力よろしくお願いたします。

## 夏休みは「自分をよくするために時間を使う」

1学期の終業式、子どもたちに「夏休みは、自分をよくするために時間を使うんだよ。」と話をし家庭に送り出しました。子どもたちの夏休みはどうだったでしょうか？学校では、「サマースクール、水泳教室、三丁目の夕日合奏練習、黒板アート、巫女舞練習」と大忙しの夏休みでした。サマースクールの学校応援団の皆様、黒板アートの下田先生、巫女舞の吉田さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。※9/10(土)下宮で行われる津留井手祭りの神事で、巫女舞を披露します。



## 2学期は「積小為大」で頑張ります

2学期の始業式で、2学期の目標「積小為大」について話をしました。江戸時代末期、懸命に人のために尽くされた二宮尊徳さんの言葉です。二宮尊徳（二宮金次郎）さんは、14歳で父、16歳で母を亡くされ、辛酸の中で成長されながらも、農村立て直しの改革者として、六百カ村の村おこしに尽力された方です。「大事をなさんと欲せば、小さな事を、怠らず勤むべし」子どもたちには、日々の小さなことを大切に積み上げていく大切さについて話しました。2学期は1年の中で一番長い学期です。毎日のすべきことの努力を怠らず、コツコツと積み上げて自分を成長させていくことができるよう支援していきます。まずは、9月、運動会一色となる暑い日々が続きますが「がまん強くがんばる」子どもに育てていきます。子どもたちが「頑張ってたなあ」そう思える9月にしていきます。健康管理等、家庭でのご支援どうぞよろしくお願いいたします。



※夏休み中の廃品回収大変お世話になりました。収益金は運営資金として大切に使用させていただきます。2学期始まって早々の親子奉仕作業のお陰で整った環境で運動会が迎えられます。大変お世話になりました。